

農家の“想い”知る農業を体感しよう！

大玉村 あだたらの里直売所

SDGs17の目標
該当No.

4

12

【プログラムの内容】

あだたらの里の直売所は地域の直売所ですが、一番の名物は、助け合って活動している地域の農家の皆様と直売所のスタッフの想いです。ただ農産物を作っているのではないことを、田んぼでの田植えや稲刈り、畑でサツマイモ掘りやキュウリの収穫体験など四季ごとの体験を通じて、農家人一人の“想い”を知ってほしいんです。店長のお話を通じて、農作物を販売することの想いや、地域と共に生きることについて学びましょう。（ヒアリングしながらカリキュラムの作成も可能ですので、ご相談ください。）

- ▶（事前）矢吹店長と話をしよう！地域と共に生きるとは！？
- ▶（現地）直売所見学や講話、季節に応じた体験（田植え・稲刈り・農場視察・挿し木体験など）
- ▶（事後）体験を通じて学んだことをまとめ、自分が地域にできることを考える。

【SDGs「17の目標（ゴール）と169のターゲット」】

- ▶ゴール4（ターゲット4.7）教育を通して持続可能な開発に必要な知識・技能を得られようにする。



地域と共に生きるとは？



施設視察 直売所とは？



季節折々の農業体験



地域の今後を一緒に考えよう

事前学習

- ▶矢吹店長の講話を聴く（現地訪問も可能）
- ▶直売所の役割を学ぶ
- ▶地域で生きることとは

【施設で対応できること】

- ▶講話（リアル・オンライン）
- ▶資料提供

現地学習

- 例①田植え体験
- ▶直売所視察
 - ▶田んぼで手植えで田植え体験
 - ▶温泉で汗を流す
- 例②雨プログラム
- ▶直売所視察
 - ▶そば打ち体験
 - ▶温泉で汗を流す

昼食

- ①キッチンカー
- ・体験で収穫した農産物を使用したカレー等
- ②給食
- ・村内の小中学校との交流をしながら給食

※季節に応じて体験が変わります。

事後学習

- ▶体験をした後の状況を報告（例：田植えをした田んぼがどうなったか写真で報告）
- ▶自分が地域でできることを考えてレポート

【施設で対応できること】

- ▶学校/学級単位でレポートしてくれたら、矢吹店長から総評をお返しします！
- ▶体験に応じた特産品をお届け

▶問い合わせ

企業/施設名称：あだたらの里直売所

担当名：矢吹 吉信

TEL：0243-48-2317

営業時間：8時30分～18時(4/1～9/30)

8時30分～17時(10/1～3/31)

休館日：1/1～1/3

受入人数	20人 ～ 40人
受入可能時期（休業日）	通年
受入可能時間	9時 ～ 15時（要相談）
体験時間	6時間程度（要相談）

対象	小学生、中学生、高校生、大学生
1人/1回 当たり料金	2,000円（お土産・昼食 付き）（要相談）
備考 （雨天対応等）	雨天時対応可能

